



指定統計第26号農林業センサス
様式調第5号
農 林 水 産 省

整理番号			
局・事務所名			
出張所名			

	都道府県	市区町村	旧市区町村	農業集落	事業体
基本指標番号					



1995年農業センサス
農業サービス事業体調査票

平成7年2月1日現在
(沖縄県においては平成6年12月1日現在)

農業センサスは、我が国の農業の最も基本的な統計調査です。
この調査によって得られる統計は、国が行う農業行政はもちろん、都道府県や市町村の農業行政など地域社会の発展にとっても欠くことのできない資料となります。
この調査結果は、外に漏らしたり漏税等の資料には絶対にいたしませんので、是非ありのままを申告してください。

事業体名
事業体の住所
電話番号 ()
代表者氏名

担当の調査者氏名： _____

【1】事業体の概要

1 事業体の組織形態をおしえてください。(いずれか1つに○を記入)

		法人				地方公共団体				非法人			
		農事組合	会社	社	農協	その他	地方	公共	団体	任意	組合	その他	その他
		法人	株式会社	有限会社	合資会社	その他の法人	公共	団体	任意	組合	その他	その他	その他
111	0000	1	2	3	4	5	6	7	8	9			

記入上の注意
 ・「その他の法人」には、公益法人などが該当します。
 ・「その他」には、個人業者などが該当します。
 ・実質的に農家集団が運営主体となっている農協の下部組織は、「任意組合等」に含めます。

2 事業体は農家集団ですか。(いずれか1つに○を記入)

		農家集団ではない	農家集団である	構成農家数をおしえてください。			
121	1	2					

記入上の注意
 ・おおむね農家で構成されている場合は、「農家集団」とします。
 ・農作業に参加していない農家であっても事業体の構成農家の一員となっていれば構成農家数に含めます。

3 設立時に農家以外から出資を受けましたか。(受けた場合、該当するものすべてに○を記入)

		受けていない	受けた			
			地方公共団体	農協・その他の農業団体	その他	
131	0	1	1	1	1	1

記入上の注意
 ・地方公共団体等からの補助金は除きます。

4 農業サービス事業を開始した年次をおしえてください。(元号はどちらか1つに○を記入)

		昭和	平成	年
141	00	1	2	

記入上の注意
 ・設立した年次ではなく、実際に事業を開始した年次を記入します。
 ・大正以前の場合は固定上「昭和00年」としてください。

5 農業サービス事業を行っている地域的範囲をおしえてください。(いずれか1つに○を記入)

		農業集落内					旧市区町村内		市区町村内		都府県内		都府県外	
		1	2	3	4	5								
主な事業範囲	151	0000												
最大事業範囲	152	0000												

記入上の注意
 ・委託農家の居住場所によって区分します。

6 農業サービス事業を行う前に農業経営以外の他の事業を行っていましたか。(行っていた場合、該当するものすべてに○を記入)

		行っていない	行っていた			
			建設業	農業用機械の販売・賃貸業	農産物の卸売・小売業	その他
161	1	1	1	1	1	1

「その他」と答えた場合、主な事業内容をおしえてください。

7 事業体の作業に従事した人数をおしえてください。

		男 (人)		女 (人)		計 (人)	
		171	00	172	00		
		174	00	175	00		
		177	00	178	00		

記入上の注意
 ・事務管理に従事した人も含めます。
 ・オペレーターが臨時雇の場合には、「オペレーター」と「臨時雇」の両方に計上します。

8 過去1年間の農作業の受託による料金収入をおしえてください。(いずれか1つに○を記入)

		100万円未満	100~300万円	300~500万円	500~1000万円	1000~3000万円	3000~5000万円	5000万円以上
181	0000	1	2	3	4	5	6	7

記入上の注意
 ・農薬代や種代などの諸経費も料金に含めます。
 ・事業体の農作業に全く従事しない農家からの徴収分は全て含めます。

【2】農業サービスに関する事業内容

1 水稲作及び麦作の作業についておしえてください。

(1) オペレーターの作業従事日数別出役者数をおしえてください。

		水稲作 (人)		麦作 (人)	
1~9日	211	0			
10~29日	212	0			
30~59日	213	0			
60~99日	214	0			
100日以上	215	0			
計					

記入上の注意
 ・日数の換算は、1日は8時間労働として換算してください。

(2) 水稲作及び麦作に利用した農業用機械・施設についておしえてください。

		水稲作 (台)		麦作 (台)	
農業用機械	動力農用トラクタ	15馬力未満	221	0	
		15~30	222	0	
		30~50	223	0	
		50~70	224	0	
		70~100	225	0	
		100馬力以上	226	0	
		動力田植機	227	0	0
農業用施設	麦は種機	228	0	0	0
	動力防除機	229	0		
	自脱型コンバイン	230	0		
	普通型コンバイン	231	0		
	米麦用乾燥機	232	0		
	農作業所	241	0		
	育苗施設	242	0	0	0
	ライスセンター	243	0		
	カントリーエレベーター	244	0		

記入上の注意
 ・所有している機械ではなく、利用した機械について記入します。
 ・農協、個人等から借り入れて利用したものも含めます。

(3) 水稲作及び麦作にかかわる作業量についておしえてください。(農家集団以外は⑤と⑥のみ記入します。)

		構成農家分		うち、事業体の農作業に全く従事しない農家分		構成農家以外分		計	
		戸数 (戸)	面積 (ha)	戸数 (戸)	面積 (ha)	戸数 (戸)	面積 (ha)	戸数 (戸)	面積 (ha)
		①	②	③	④	⑤	⑥	⑦(①+⑤)	⑧(②+⑥)
水稲作	全作業	251							
	計 (実数)	252							
	育苗	253							
	耕起・代かき	254							
	田植	255							
	防除	256							
	稲刈り・脱穀	257							
	乾燥・調製	258							
麦作	全作業	261							
	計 (実数)	262							
	耕起	263							
	は種	264							
	防除	265							
	収穫	266							
	乾燥・調製	267							

記入上の注意
 ・「部分作業の計」には、部分作業を行った実戸数及び実面積を記入します。

- 2 水稲及び麦類を除く耕種サービスについて事業体が受託している農家数及び作業量をおしえてください。(農家集団については、事業体の農作業に全く従事しない構成農家分を含めて記入します。)

		戸 数 (戸)		作 業 量				
大	豆	311	0			312		ha
野	育苗・定植・収穫等	313	0			314		ha
		育 苗	315	0			316	
菜	選別等の調製	317	0			318		トン
果	せん定・防除・収穫等	319	0			320		ha
		防 除	321	0			322	
樹	選果等の調製	323	0			324		トン
類	飼料用作物	325	0			326		ha
工	は種・防除・収穫等	327	0			328		ha
		調 製	329	0			330	
業	さとうきび	331	0			332		ha
農	その他の作物	333	0			334		ha
作								

記入上の注意

- ・「戸数」は実戸数を記入します。
- ・単位がhaの項目は実面積を記入します。
- ・「工業農作物」は、さとうきびを除きます。

- 3 畜産及び養蚕サービスについて事業体が受託している農家数及び作業量をおしえてください。(農家集団については、事業体の農作業に全く従事しない構成農家分を含めて記入します。)

		戸 数 (戸)		作 業 量				
乳	育 成	341	0			342		頭
	種 付 け	343	0			344		頭
用	酪農ヘルパー	345	0			346		人日
	集 乳	347	0			348		トン
牛	そ の 他	349	0			350		人日
肉	育 成	351	0			352		頭
	種 付 け	353	0			354		頭
用	そ の 他	355	0			356		人日
	そ の 他 の 畜 産	357	0			358		人日
牛	養 蚕	359	0			360		人日

記入上の注意

- ・「戸数」は実戸数を記入します。
- ・単位が頭の項目は実頭数、人日の項目は延べ人日を記入します。